

教育関係者 各位

日本ピア・サポート学会北海道支部 主催
日本ピア・サポート学会、北海道教育委員会、南北海道教育臨床研究会 後援

ピア・トレーナー養成ワークショップin江別

2011年1月9日(日)～11日(火)

参加者募集中

現代の子どもについて人間関係能力やコミュニケーション能力の低下が叫ばれてもいます。また学校には、いじめを受けて悩む子、登校をしづる子、集団に入れない子、友達関係をうまく結べない子などさまざまなストレスをかかえる子どももいます。そこでトレーニングを受けた子ども達が仲間づくりや居場所づくりのために、互いに援助し合うピア・サポート活動が、今、教育関係者に注目され急速に普及が進んでいます。ピア・サポートとは、子ども同士で支援することができる力をトレーニングやその後のサポート活動を通じて育成し、思いやり溢れる学校風土を醸成していく教育活動です。

このワークショップは、日本ピア・サポート学会認定の「ピア・トレーナー」の資格取得の規定に基づいたカリキュラムを3日間にわたり行うものです。ピア・サポートの概論からトレーニング、サポート活動、マネジメント等を系統的に学び、修了後はトレーナー申請することができます。

- 1 日 時 2011年 1月 9日(日) 10:00～16:25
1月10日(月) 9:30～17:40
1月11日(火) 9:30～14:40 最終日に修了証が発行されます。
- 2 場 所 北翔大学 (江別市文京台23)
- 3 講 師 中出 佳操 (ピア・コーディネーター 北翔大学教授)
石垣 則昭 (ピア・コーディネーター 登別市立緑陽中学校長)
齋藤 敏子 (ピア・コーディネーター 知内町立湯ノ里小学校長)
長野喜美子 (ピア・コーディネーター 北海道八雲高等学校養護教諭)
塩見 浩二 (ピア・コーディネーター 市立函館高等学校教諭)
- 4 参加費用 13,000円 (当日、受付にてお支払いください。)
- 5 お申込み、お問い合わせ 北海道支部事務局長(齋藤敏子)へお願いいたします。

参加申込者の (1)氏名、(2)性別、(3)年齢、(4)勤務先学校名(職名)、
(5)連絡先電話及びFAX番号 をお知らせください。

の方法 E mail; saito@shiriuchi.jp

の方法 FAX; 01392-6-2780(湯ノ里小学校 齋藤敏子宛)

の方法 郵便; 049-1211 上磯郡知内町字湯ノ里 156-61 湯ノ里小学校 齋藤宛

の方法 電話; 01392-6-2011

できるだけ の方法でお願いいたします。 がダメな場合は

- 6 締めきり 12月24日まで。(ただし定員になり次第締め切ります)

<裏面もお読み下さい>

ピア・トレーナー養成ワークショップ in 江別 <内 容>

<1日目> 平成23年1月9日(日)

| 時間 | 領域 | 内容 | 講師 |
|-------------|-----|-------------|---------------------|
| 10:00～10:25 | 25 | 開講式 | |
| 10:30～11:30 | 90 | ピア・サポート概論 | 定義、歴史、特性、全体像 |
| 10:40～12:15 | 35 | 自己理解・他者理解 | 「心のハート」 |
| | | (昼食) | |
| 13:15～14:15 | 60 | コミュニケーション訓練 | グループワークの基本と留意点 |
| 14:25～16:25 | 120 | コミュニケーション訓練 | 一方通行・相互通行のコミュニケーション |
| | | (役員会) | |

<2日目> 平成23年1月10日(月・祭日)

| 時間 | 領域 | 内容 | 講師 |
|-------------|-----|----------|----------------|
| 9:30～11:00 | 90 | 課題解決技法 | 課題解決のスキル |
| 11:10～12:00 | 50 | 課題解決技法 | 対立解消の考え方とその方法 |
| | | (昼食) | |
| 13:00～14:00 | 60 | 課題解決技法 | 対立解消の考え方とその方法 |
| 14:10～16:10 | 120 | プランニング | 児童生徒のサポート活動づくり |
| 16:30～17:40 | 70 | スーパービジョン | 危機対応とスーパービジョン |

<3日目> 平成23年1月11日(火)

| 時間 | 領域 | 内容 | 講師 |
|-------------|----|-------------|-------------------|
| 9:30～10:20 | 50 | サポート活動の実際 | 実践者からの発表 |
| 10:30～11:20 | 50 | 実施の枠組みの決定 | プログラム導入のデザイン |
| 11:30～12:50 | 80 | フリーディスカッション | グループ及び全体での懇談(昼食含) |
| 13:00～14:00 | 60 | プログラムの評価 | 評価の意義と方法 |
| 14:20～14:40 | 20 | 閉講式 | |

用語説明

ピア・サポート (Peer Support) 子どもたち同志で支援することができる力をトレーニングやサポート活動を通じて育成し、思いやりあふれる学校風土を醸成していく教育活動

ピア・サポーター (Peer Supporter) ピア・サポート活動を実際に展開するトレーニングを受けた子ども

ピア・トレーナー (Peer Trainer) サポーターとなる子どもをトレーニングする教師

ピア・コーディネーター (Peer Coordinator) トレーナーを養成するスーパーバイザー

ワークショップ修了後のピア・トレーナー資格認定申請手続きについて

1. 日本ピアサポート学会に入会していること(入会金3000円 年会費5000円)
2. 養成研修修了証明書を添付して申請書を提出すること(審査料5000円)
3. カウンセリングに関する研修歴が24時間以上あること(研修証明書の写しを提出)
4. ピア・サポートに関するレポートを提出すること(A4用紙に4枚程度)
5. トレーナー資格は5年後に更新手続きをしなければ失効する